

# 政務活動費収支報告書

令和 2年 3月 31日

富士宮市議会議長 佐野 寿夫 様

会派名称 令和

代表者氏名 深澤 竜介

令和 元 年度の政務活動費に係る収入及び支出について、下記のとおり報告します。

## 記

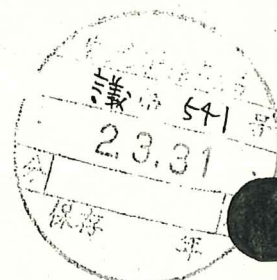
1 収入

政務活動費 600,000 円

2 支出

項目	金額 (円)	主たる支出の内訳
資料作成費	0	
資料購入費	38,712	書籍購入
会議費	216,134	研修旅費、参加費
事務費	0	
調査旅費	338,640	視察旅費
その他経費	5,126	お土産代
合計	598,612	

3 残 額 1,388 円



令和 元 年度 政務活動費現金出納簿

(単位:円)

月	日	項目	内 容	収入金額	支払金額	残 高
5	13	政務活動費	政務活動費2人分 深沢竜介、近藤千鶴	600,000		600,000
6	6	資料購入費	雑誌購入代		8,481	591,519
7	2	会議費	清溪セミナー参加費		29,216	562,303
7	8	会議費	「AI・RPA導入で変わる自治体 業務」セミナーの参加費		15,432	546,871
7	10	会議費	「AI・RPA導入で変わる自治体業 務」セミナーの参加するための旅 費		14,820	532,051
7	16	会議費	清溪セミナー参加のための旅費		35,020	497,031
7	23	調査旅費	佐賀市・伊万里市・唐津市・阿 蘇市への視察の旅費		260,560	236,471
7	27	資料購入費	図書購入費		5,200	231,271
7	29	その他の経費	行政視察の際の土産代		2,210	229,061
9	25	会議費	元地方議員に学ぶ議会活動 向上セミナー参加費		30,216	198,845
10	8	資料購入費	図書購入費		2,762	196,083
10	8	資料購入費	図書購入費		2,400	193,683
10	8	資料購入費	図書購入費		1,757	191,926
10	15	会議費	元地方議員に学ぶ議会活動向上 セミナー参加するための旅費		15,040	176,886
10	25	会議費	地域医療政策セミナーに参加 するための旅費		15,040	161,846
11	21	会議費	地域とともに歩む企業の経営戦 略と国・自治体の支援政策セミ ナーの参加のための旅費		14,640	147,206
12	12	会議費	地域とともに歩む企業の経営戦 略と国・自治体の支援政策セミ ナーの参加費		5,000	142,206
R2年1	15	調査旅費	兵庫県芦屋市、岡山県久留米郡 美咲町・岡山市・総社市への視察 の為の旅費		78,080	64,126
1	20	会議費	清溪セミナー地方研修・京都府 福知山市 セミナーに参加のため の旅費		29,710	34,416
1	25	その他の経費	行政視察の際の土産代		2,916	31,500
1	27	資料購入費	図書購入費		1,050	30,450

1	29	会議費	清溪セミナー地方研修・京都府 福知山市 セミナーの参加費		12,000	18,450
2	7	資料購入費	図書購入費		2,750	15,700
2	8	資料購入費	図書購入費		2,832	12,868
3	23	資料購入費	全国農業新聞の購読料		8,840	4,028
3	24	資料購入費	図書購入費		2,640	1,388
			合 計	600,000	598,612	1,388

収入金額 600,000 円

支出金額 598,612 円

---

差引残額 1,388 円



第5号様式（第4条関係）

政務活動費交付決定通知書

富行第27号の2  
令和元年5月13日

令和  
代表者 深澤 竜介 様

富士宮市長 須藤 秀 様



令和元年5月8日付けで申請のあった政務活動費の交付について、  
下記のとおり決定したので通知します。



記


令和元年度交付決定額 60万円



NO.

# 収 入 伝 票

代表者印		経 理 責任者印	
------	--	-------------	---

項 目	政務活動費		
金 額	600,000		円
内 容	政務活動費 2人分 氏名 深沢竜介、近藤千鶴		
収 入 先	富士宮市長		
収 入 年 月 日	令 和	元	年 5 月 13 日
摘 要			
	出納簿記入済	印	

## 支 出 伝 票

		代表者印	●	経 理 責任者印	●
項 目	資料購入費				
金 額	8,481 円				
内 容	雑誌購入代				
目 的	調査研究に必要なため				
支 出 先	公益財団 後藤安田記念東京都市研究所 <small>法人</small>				
支払年月日	令和元年 6月6日				
その他特記事項 (参加者・人数等) 「都市問題」11冊 5月号～令和2年3月号まで 一冊771円×11=8,481円					
— 領収書等貼付欄 —				出納簿記入済 印	●

## ご利用明細票

お取扱日	店番	取扱番号
01-06-06		
取扱店		
払込口座		
払込金額	*9,252	料金 *0
振替受付票 払込みの証拠となるものですが、大切に保存して下さい。料金には、消費税等が含まれています。(ゆうちょ銀行)		
振替先 後藤・安田記念東京都市研究所 〒112-8555 東京都港区赤坂 令和元年 6月 6日		
入金額	*10,000	
おつり	*748	
“あんしん” & “ばんり” な スマホ決済アプリ ゆうちょPay		

 印紙税申告納付につき趣町  
 税務署承認済

別紙

領収書等貼付用紙

項目	資料購入費	内容	雑誌購入代
----	-------	----	-------

領収書等貼付欄

## 請求書

▲切り離してください。

富士宮市議会 令和 様

お客様番号

公益財団法人

後藤・安田記念財団

理事

〒100-0012

東京都千代田区日比谷公園1-3 市政会館

Tel 03-3591-1262 (直通)

Fax 03-3591-1266

URL <http://www.timr.or.jp>

令和元年 6月5日

この度は、『都市問題』のご購読をお申し込みいただきありがとうございます。  
誌代は「前納」となっております。下記の通りご請求申し上げますので、折り返しご送金下さいますようお願いいたします。なお、原則として途中解約による返金には応じられません。

**請求金額**      ¥ 9,252- (消費税込み)

上記の通り御請求申し上げます。

内訳 『都市問題』第110巻第5号～第111巻第4号  
(2019年5月～2020年4月)

★購読中止の場合はご連絡をお願いいたします。ご連絡がない場合は「継続」とさせていただきます。

★振込は上記郵便局口座(手数料は本財団負担)または、下記銀行口座へお願いいたします。

「」(手数料はお客様のご負担)



# 支 出 伝 票

代表者印	経理責任者印
------	--------

項 目	会議費
金 額	29,216 円
内 容	清溪セミナー参加費
目 的	「災害について」の全体テーマとしたセミナーに参加しこれからの災害について学ぶため
支 出 先	清溪セミナー実行委員会
支払年月日	令和 元年 7 月 2 日
その他特記事項(参加者・人数等) 近藤千鶴 参加費 29,000円 ※昼食代1,900円は実費 振込手数料 216円 合 計 29,216円	

— 領収書等貼付欄 —

出納簿記入済 印	
----------	--

## ご利用明細票

お取扱日	店 番	お取引内容
01-07-02		
記 号	番 号	
*****		
取扱番号	お取引金額	
	*30,900	
	残高	
セイケイセミナー ジ ッ コ ウ イ ン カ イ タ イ ヒ ヨウ 送金料金 *216円 振込予定日 01-07-02 コントウ チツル		

ご利用いただきましてありがとうございました。  
 ゆ う ち よ 銀 行

No. 

領 収 書


2019年7月26日

静岡県


富士宮市議会 令和 様

¥29,000. -

第24回清溪セミナー参加費として上記の金額を領収いたしました

清溪セミナー実行委員 

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ  
日本青年館

TEL 03-6452-901 

# 請 求 書

No. 

2019年6月21日

静岡県



富士宮市議会 令和 様



下記の通り御請求申し上げます

清溪セミナー実行委員会  
 委員長   
 〒180-0013  
 新宿区霞ヶ丘町4-1  
 Tel. 03-6452-9012 FAX 03-6452-9016

合 計 金 額		¥30,900.-
品 名	金 額	摘 要
第24回清溪セミナー参加費	29,000	
7/27 昼食	1,900	
合 計	¥30,900	

【振込み先】

(せいけいせみなーじゅうこういんかい だいひょう   
 清溪セミナー実行委員会 代表 



# 支 出 伝 票

代表者印

経理責任者印

項 目	会議費
金 額	15,432 円
内 容	「AI・RPA導入で変わる自治体業務」セミナー参加費
目 的	「AI・RPA導入で変わる自治体業務」セミナー参加しこれから自治体を研究するため
支 出 先	(株) 地方議会総合研究所
支 払 年 月 日	令和 元 年 7 月 8 日
その他特記事項(参加者・人数等) 受講料 15,000 円 手数料 432 円 送料 円 <hr/> 合 計 15,432 円	

— 領収書等貼付欄 —

出納簿記入済 印




## ご利用明細

ご利用ありがとうございます。  
内容をご確認いただきお持ち帰りください。

年 月 日		振替先店番・科目・口座番号	
01   07   08			
銀行番号	店番号	科目	口座番号
お取扱店	お取引内容	お取引金額	
	お引出し	¥15,000	
お取扱枚数	*****		
	おつり	残	高
		*****	
キャッシング	手数料	時刻	お取扱い できない場合
	¥432	13:29	
カ)チホウキ「カイソウゴ」ウケンキョウ シヨ 様 フカサワリユウスケ 様 TEL			



紙のとおり

## 支 出 伝 票

		代表者印		経 理 責任者印	
項 目	会議費				
金 額	14,820 円				
内 容	(株)地方議会総合研究所による「AI・RPA 導入で変わる自治体業務」セミナー参加ための旅費				
目 的	「AI・RPA 導入で変わる自治体業務」のセミナーに参加しこれからの自治体業務を研究するため				
支 出 先	深沢竜介				
支払年月日	令和元年 7 月 10 日				
その他特記事項 (参加者・人数等) 深沢竜介					
— 領収書等貼付欄 —				出納簿記入済 印	

別紙のとおり

## 研修参加申請書

起案	令和元年7月5日		決裁	令和元年7月5日	
承認者	会派代表者印		予算項目	会議費	
所 属		氏 名		印	備 考
1	令 和	深澤 竜介			
2					
3					
4					
5					
研修市町村		研 修 先		研 修 名	
東京都豊島区池袋		東京都豊島区池袋 アットビジネスセンター 池袋駅前別館806号室		AI・RPA導入で変わる自治体業務	
研 修 目 的					
自治体のAI・RPA導入の勉強をするため。					
宿 泊 地		出 発 年 月 日		帰 省 年 月 日	
		令和元年7月12日		令和元年7月12日	

政 務 活 動 費 用



# 旅費計算書(政務活動費)

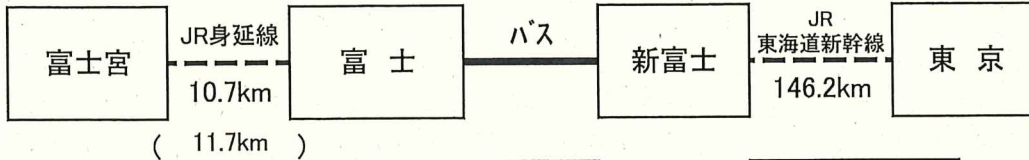
会議費

参加者: 令和 深澤竜介議員

研修: AI・RPA導入で変わる自治体業務

会場: アットビジネスセンター池袋駅前別館806号室(東京都豊島区東池袋1-6-4 伊藤ビル8階)

- 令和元年7月12日(金) (往復同行程) (通常期)



バス 170

特 3,000

JR運賃営業キロ	
	157.9 Km
	2,590 円
バス	170 円

鉄道賃	JR	5,180 円	運賃 A	11,520 円 × 1 人 = 11,520 円
	私鉄	円		
特急料金	通常	6,000 円	日当	3,300 円 × 1 日 × 1 人 = 3,300 円
	閑散	円		
	繁忙	円		
航空運賃	料金	円	宿泊料	0 円 × 0 夜 × 1 人 = 0 円
		円		
車賃(バス)		340 円		
		円		
1人往復運賃合計 A		11,520 円	旅費合計	14,820 円/人 × 1 人 = 14,820 円

※旅費計算表に基づく

参加費 15,000円 × 1 人 = 15,000 円

# 研修報告書

会派名		令和
研修 年 月 日	令和元年 7 月 12 日	
研 修 名	地方議会総合研究所主催 「AI・RPA導入で変わる自治体業務」 (講師：早稲田大学教授 稲継 裕昭) 於：アットビジネスセンター池袋駅前別館	
参 加 者	深澤竜介	
研修内容 (概要、特色、 効果、課題等)	<p>「AI・RPA導入で変わる自治体業務」(講師：早稲田大学教授 稲継 裕昭)に参加した。</p> <p>講義内容</p> <p>AI導入で、時代はここ一年で劇的に変わっている。例えば銀行の窓口で、従来は人がずらりと並んでいたが、三井住友銀行等々の新型店舗では、個別の打ち合わせコーナーがあるくらいで、店舗面積削減し、事務センターで集中管理で、事務は行っている。「変なホテル」ロボットを使い、144室を二人の職員で回している。日経新聞の決算短信はAIで書いている。ゴールドマンサックはストレーダー600人が二人になった。こういう事例に枚挙にいとまがない。</p> <p>自治体を取り巻く環境の変化も大きい。「自治体戦略2040構想研究会報告書」に、各省の未来予測がある。今までの傾向から、その地方制度調査会の報告書から数年で地方自治法改正される。2040年の自治体の姿から現在どうするのかを考えるべきである。その二次報告書には、「破壊的技術を使いこなすスマート自治体」「新しい公共私によるくらしの維持シェアリングエコノミー」等々のキーワードが出てくる。2040年には、現在の半数の職員でも運営できる自治体づくりが急務であり、そのために破壊的技術が必要となり、一つの解決策として、クラウドがあり、国が標準システムを作り、プラットフォームビルダーとしての自治体があるという形になっていくと思われる。そのため、圏域マネジメントや専門職員の配置、お金を出さずに営業というところに職員の能力が活かされるべきである。</p> <p>政府は基本的なプラットフォームを作り、自治体や民間が独自にそれに上乗せをしていく。話は変わるが、iPhoneのアプリは大半が第三者開発である。それにより、より使いやすくなり、進化していった。同じように、基本的なものを政府や行政が提供し、それをも</p>	

とに、民間が、分析し新たなサービス展開をしていく時代になる。

日本では鯖江市・千葉市が進んでいる。オープンデータ化し、市民に見える行政にしていく。これからの自治体は「破壊的技術を持ったスマート自治体」である。

ところで、AIを使いこなす人材を自治体独自で採用することは難しい。その理由は年収が高いということ。1200万円のCIOは二流三流である。それよりは、橋渡し人材を自前で養う方がよい。研修である程度全体像はわかる。稲継氏がかつて在籍した大阪市役所では、かつては「戸籍十年」と言われてベテランが必要だった。その戸籍システムを富士通と実証実験した。先例通達過去の事例を入れて実験したが値段交渉で決裂し契約には至らなかった。しかし、そういう時代が来る。

AI導入事例としては、徳島県は、10時からの知事の記者会見午後一時にはテキストデータで出ている。AI利用。また、災害時にこそツイッター上の情報整理が必要であるし、災害情報要約システムも必要である。

しかしながら、熊本市では、一番優秀な人材は市民と接する地域職員に配置している。住民と直接接することは、AIではできない。

#### 深澤コメント

AI・RPA導入により、民間企業の働き方が大きく変わろうとしている中で、住民福祉の向上のために、AIをどう導入すべきかという視点の整理のためとても有意義な講義であった。自治体職員の経験もある稲継先生であるため、現場の感覚に沿った意見（AI導入にあたって、外部人材を登用するには相当な給与が必要であること、それよりは、使いこなせる人材育成を内部ですべきという指摘や、一番優秀な人材は熊本市のように、地域で住民と直接接することを行うべきだという考え）は今後の自治体経営を考える上で、とても参考になりました。



# 支 出 伝 票

代表者印

経理責任者印



項 目	会議費
金 額	35,020 円
内 容	清溪セミナー実行委員会によるセミナー参加のための旅費
目 的	「災害について」の全体テーマとしたセミナーに参加しこれからの災害について学ぶため
支 出 先	近藤 千鶴
支払年月日	令和 元 年 7 月 16 日
その他特記事項(参加者・人数等) 近藤千鶴	

— 領収書等貼付欄 —

出納簿記入済 印

別紙のとおり

## 研修参加申請書

起案	令和元年6月10日	決裁	令和元年6月10日
承認者	会派代表者印 	予算項目	会議費
所属		氏名	印
1	令和	近藤 千鶴	
2			
3			
4			
5			
研修市町村	研修先		研修名
東京都新宿区	東京都新宿区霞ヶ丘町4-1 日本青年館ホテル8F 会議室		第24回清溪セミナー 「災害について」
研 修 目 的			
講師の先生から国や地方政治の課題を学習するため			
宿泊地	出発年月日		帰省年月日
東京都新宿区霞ヶ丘町4-1 日本青年館ホテル	令和元年7月26日		令和元年7月27日

政 務 活 動 費 用

# 旅費計算書(政務活動費)

会議費

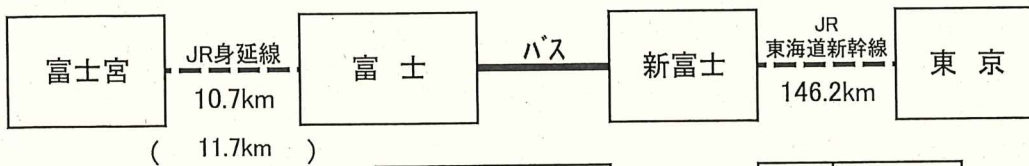
参加者: 令和 近藤 千鶴 議員

## 第24回清溪セミナー

研修: 7/26:「被災自治体からの提言熊本地震の経験から」(仮)、「女性の視点を生かした災害に強い地域づくり」  
7/27:「災害大国ニッポン、体験的防災論」、「男女共同参画と地方自治」、「真の地方創生と地方自治」

会場: 日本青年館ホテル8F会議室(東京都新宿区霞ヶ丘町4-1)

### ● 令和元年7月26日(金)(繁忙期)

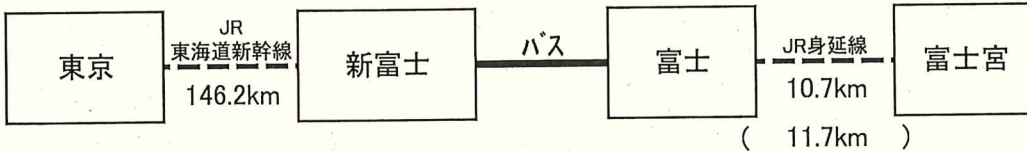


バス 170

特 3,200

JR運賃営業キロ	
	157.9 Km
	2,590 円
バス	170 円

### ● 令和元年7月27日(土)(繁忙期)



特 3,200

バス 170

鉄道賃	JR	5,180 円	運賃 A	11,920 円 × 1 人 = 11,920 円
	私鉄	円		
特急料金	通常	円	日当	3,300 円 × 2 日 × 1 人 = 6,600 円
	閑散	円		
	繁忙	6,400 円		
航空運賃	料金	円	宿泊料	16,500 円 × 1 夜 × 1 人 = 16,500 円
		円		
車賃(バス)		340 円		
		円		
1人往復運賃合計 A		11,920 円	旅費合計	35,020 円/人 × 1 人 = 35,020 円

※旅費計算表に基づく  
6/10人事課確認。

参加費 29,000円 × 1 人 = 29,000 円



## 研修報告書

会派名		令和
研 修 年 月 日	令和元年 7 月 26 日から 7 月 27 日	
研 修 名	第 24 回清溪セミナー	
参 加 者	近藤千鶴	
研修内容  (概要、特色、 効果、課題等)	<p>令和元年 7 月 26 日～27日日本青年館ホテルにて「被災自治体からの提言熊本地震の経験から」「女性の視点を生かした災害に強い地域づくり」「災害大国ニッポン、体験的防災論」について聴講した。避難所の混乱・断水・停電・情報の共有・受援組織・議会・車中泊・ペット・デマ情報・職員のストレス・福祉避難所などの問題を詳しく説明し BCP・SNS 発信などの必要性や議員や議会は果たす役割を提言した。</p> <p>問題点として地域力をどうやって高めるか！地域主義の実践を提言。実践としてまちづくりセンター174 か所に地域担当職員を配備。地域のことは地域で解決する仕組みづくりを構築。</p> <p>大きな災害に対し、行政だけに頼るのは限界がある。市民としては最低 3 日の貯蓄が必要。また LINE を使った職員同士情報共有。(LINE 社と連携協定) マンホールトイレの設置。小中学校のエアコン設置にガス使用 (リスク分散)。議員の窓口一本化。レンタカー協定。などを提言。講演中はあたかも自身が熊本地震に遭遇しているような緊迫感があり、災害時における課題が実感できこれからの災害対応の参考になった。</p> <p>また、「女性の視点を生かしての災害に強い地域づくり」では、女性が果たす役割を力説した。被害を拡大しないためにも性別や多様な立場の住民の視点を生かした防災体制が必要。「女性自主防災会」「女性防災倉庫」など提言。問題点として女性の防災リーダーの育成がまだ進まない。女性災害リーダーの育成の推進を富士宮市に提言していきます。</p> <p>「災害大国ニッポン、体験的防災論」では、東北大震災など被災地での経験をもとに学生たちとのボランティアを通し災害対策を提言、また今の政治にも言及！</p> <p>日本で起きた災害の問題点を言及し、阪神大震災や 3・11 や広島土砂災害・熊本地震・九州北部大雨・広島集中豪雨などのボランティアの経験を講演し、各災害での問題点をそれぞれ検証した。危機管理こそが防災の原点・とっさの判断力を歴史から学ぶ・何よりも住民自治の充実が大切だと理解できた。</p> <p>熊本市長の話も池田先生・福岡氏の講演も住民自治の重要性を説いていた。富士宮市に当てはめると方向性が見えてきた内容で大変参考になった。</p>	

### 「男女共同参画と地方自治」

政治における女性議員の割合の推移とこれからの課題を聴講した。日本の男女格差比率が下位の位置で甘んじている現状や政治分野における女性議員の割合が世界的に見ても遅れていることがしつかりと理解できた。

女性の立候補する障害が高いゆえに市区町村議員の高齢化や過疎化・低報酬につながり無投票や定員割れとなっていく現実に警鐘をならした。これからは女性の参画が不可欠。

そのためにクォーター制度やパリテ法などという法律を使っての女性議員を増やす方法は短期間の措置、期限を決めてやる打開策。

また、政治家の役割にも触れ、昔とちがいろいろ変化した来たことを具体的に説明され、女性議員もより勉強に励み経験を積む。女性特有のアンテナ力と感性を発揮してほしいと力説していた。

女性だからだれでもいいということではなく「良い女性！」を増やすことが大事だと質問に答えていた先生の言葉に、自分を振り返り、とても貴重な時間を持つことができた。

また富士宮市の女性議員の割合や、女性が立候補できない現実を変えていかなければならない必要性を実感し、これからの活動の参考としたいと強く思いました。

### 「真の地方創生と地方自治」

真に住民と地域に視点を置いた地方創生を実現するために何が必要か。地方議員、議会はどのような役割を果たすのかを聴講した。

地方の産業構造に2つの特徴があり官依存体質と下請け体質。

こうした体質の地方は知の地域づくりを心掛けること。

それには質の高い教育。地域の歴史や文化・芸術を大切にする気風とそれを育む環境を整えることが大切。自治体も目を覚ますこと。教育環境の専門要員の確保、研究機関の機能強化・スタッフの充実など。将来をにらんだ知の地域づくりへの投資をしなければいけないことを具体的に説明した。

地方議会の役割は自ら考え、自ら行動する力。

地方議会の改革をやるべし！

人口減少は今や打つ手がない。

プレミアム商品券はピントが外れている。国に踊らされてはダメ。

ふるさと納税は税の奪い合い。本末転倒だ。

国のメニューにのっけてはだめ。地域本位に考え、国の政策を見抜く。

5年間の地方創生の失敗は地方議会が何もやらないから。

法律の改正や運用改正が求められる。

公務員が地域に関わること・地域で一役の仕事をしよう！

地域力を上げる。議員も直接市民から当事者から聞くこと。

など、大変耳の痛いことをダイレクトに投げかけてきた。




地方自治とは地域のことは地域で決める。地域課題は地域で解決すること。

具体的に問題点を洗い出し、国ばかりに頼らず、地域が自立する必要性を説いた。

私たち地方議員の在り方を考えていくうえで大変参考になり、勉強になった。






## 支 出 伝 票

		代表者印		経 理 責任者印	
項 目	調査旅費				
金 額	260,560 円				
内 容	佐賀市・伊万里市・唐津市・阿蘇市への視察ための旅費				
目 的	佐賀市の下水汚泥バイオマス・伊万里市の住民主体のコミュニティーバス・唐津市のコスメティック事業・熊本の阿蘇市の震災及び阿蘇山噴火対策は全国の模範となる事業で、これを視察参考にし、これからの議会活動に活かすため。				
支 出 先	深沢竜介・近藤千鶴				
支払年月日	令和元年7月23日				
その他特記事項（参加者・人数等） 深沢竜介・近藤千鶴の二人					
— 領収書等貼付欄 —				出納簿記入済 印	

別紙のとおり



# 視 察 申 請 書

起 案	令和 元 年 7 月 9 日	決 裁	令和 元 年 7 月 9 日
承認者	会派 代表者 印		予 算 項 目 調 査 旅 費
所 属	氏 名	印	備 考
1	令和	深澤 竜介	
2	令和	近藤 千鶴	
3			
4			
5			
視察市町村	視 察 先	目 的	
佐賀県佐賀市	佐賀市清掃工場	下水汚泥バイオマス発電等総合的な地域循環清掃工場視察の為 汚泥堆肥化施設視察の為	
佐賀県伊万里市	伊万里市 波多津町コミュニティーセンター	住民主体のコミュニティーバスの視察及び乗車見学の為	
佐賀県唐津市	唐津市役所 FACTコスメ工場	コスメティック事業の視察の為	
熊本県阿蘇市	阿蘇市役所	震災からの復興と阿蘇山噴火への対策の視察と見学の為	
宿 泊 地	出 発 年 月 日	帰 省 年 月 日	
佐賀県嬉野市・熊本県熊本市中央区	令和 元 年 7 月 30 日	令和 元 年 8 月 1 日	

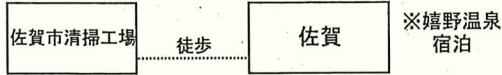
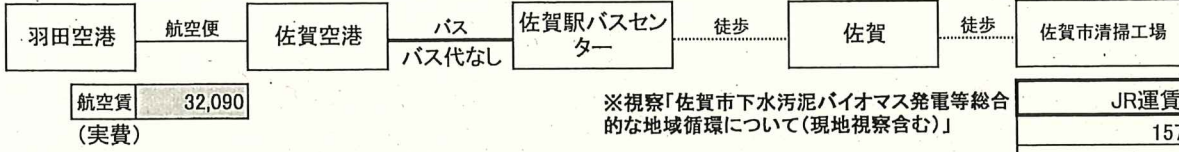
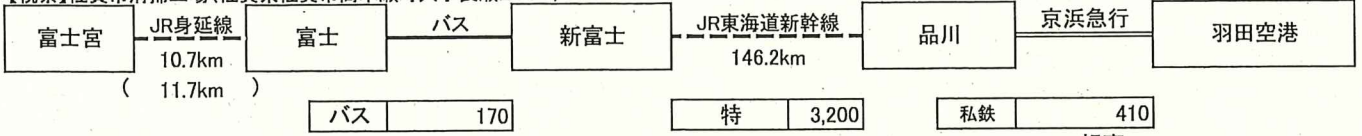
# 旅費計算書(政務活動費)

令和

( 深澤 竜介・近藤 千鶴 議員 )

● 1日目: 令和元年7月30日(繁忙期)

【視察】佐賀市清掃工場(佐賀県佐賀市高木瀬町大字長瀬2369)



※視察「佐賀市下水汚泥バイオマス発電等総合的な地域循環について(現地視察含む)」

JR運賃営業キロ	
157.9km	
2,590 円	
バス	170
私鉄	410

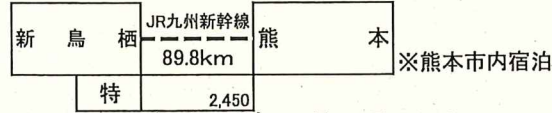
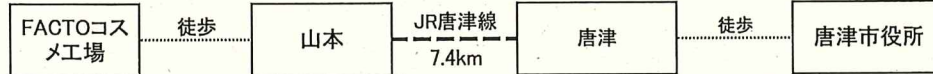
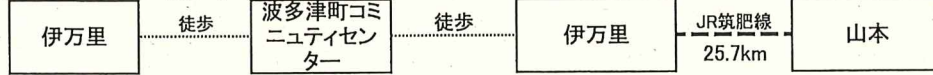
● 2日目: 令和元年7月31日(繁忙期)

【視察】伊万里市役所(佐賀県伊万里市立花町1355番地1)、唐津市役所(佐賀県唐津市西城内1番1号)

FACTOコスメ工場(佐賀県唐津市石志4451)



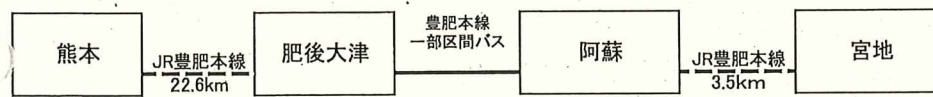
※視察「伊万里市住民主体のコミュニティバスについて(現地視察含む)」



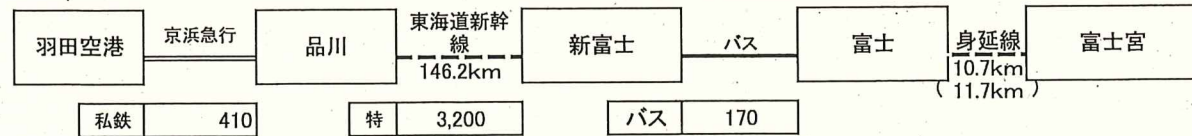
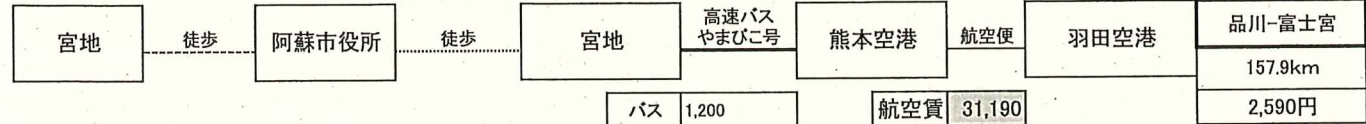
佐賀-有田JR運賃営業キロ	
42.8 Km	
840 円	
バス	0円
私鉄	460円
FACTOコスメ工場	伊万里-山本 25.7km
工場見学	560円
唐津	山本-唐津 7.4km
唐津-久保田	久保田-熊本 118.3km
44.3km(擬制キロ)	162.6km(合計)
3,240円	

● 3日目: 令和元年8月1日(繁忙期)

【視察】阿蘇市役所(熊本県阿蘇市一の宮町宮地504番地1)



※視察「震災からの復興・阿蘇山噴火への対策について(現地視察含む)」



鉄道賃	JR 10,610 円	私鉄 1,280 円	運賃 A	87,380 円	× 1 人 =	87,380 円
特急料金	通常	円	日当	3,300 円 × 3 日 × 1 人 =		9,900 円
	閑散	円				
	繁忙	9,670 円				
航空運賃	料金 63,280 円		宿泊料	16,500 円 × 2 夜 × 1 人 =		33,000 円
	円					
車賃(バス)	2,540 円					
1人往復運賃合計 A	87,380 円		旅費合計	130,280 円/人 × 2 人 =		260,560 円



# 領収書

表示日 2019年07月05日(金)

深澤 竜介

様


金額 ¥32,090- (税込)

但し 運賃および税金・料金等

航空券発行日 2019年07月05日(金)

上記、正に領収いたしました。

本紙は電子的に保持している領収データを画面表示したものです。

**ANA** | A STAR ALLIANCE MEMBER   
全日本空輸株式会社 All Nippon Airways Co.,Ltd.

## 航空券明細

表示日 2019年07月05日(金)

ご搭乗者名/照会番号

フカサワ リュウスケ様

搭乗日	便名	区間	クラス	運賃	運賃額(税込)	運賃適用基準日
2019年07月30日(火)		東京(羽田) - 佐賀			¥32,090-	2019年07月05日(金)

合計金額

¥32,090-



# 領収書

表示日 2019年07月05日(金)

近藤 千鶴

様

金額 ¥32,090- (税込)

但し 運賃および税金・料金等

航空券発行日 2019年07月05日(金)

上記、正に領収いたしました。

本紙は電子的に保持している領収データを画面表示したものです。

ANA | A STAR ALLIANCE MEMBER

全日本空輸株式会社 All Nippon Airways Co.,Ltd.

## 航空券明細

表示日 2019年07月05日(金)

ご搭乗者名/照会番号

コンドウ チツル様

搭乗日	便名	区間	クラス	運賃	運賃額(税込)	運賃適用基準日
2019年07月30日(火)		東京(羽田) - 佐賀			¥32,090-	2019年07月05日(金)

合計金額

¥32,090-



JAPAN AIRLINES

[Redacted] 2019年07月05日 23:11

# 領収書 RECEIPT

下記の金額正に領収いたしました。

RECEIVED FROM : 深澤 竜介様

金額

THE SUM OF : ¥ 31,190 円 (税込み)

但し	IN PAYMENT OF	運賃として AIR FARE-FREIGHT
航空券番号	TICKET NUMBER	[Redacted]
航空券発行日	DATE OF ISSUE	2019年07月05日
発行所	PLACE OF ISSUE	日本航空
備考	REMARKS	現金・クレジットカード・その他のお支払い分を含みます

日本航空株式会社  
Japan Airlines Co., Ltd.

## ご利用区間・運賃明細

お客様	搭乗日	出発地	到着地	便名	利用運賃	金額
FUKASAWA RYUUSUKE 様	8月1日(木)	熊本	東京(羽田)	[Redacted]	[Redacted]	¥31,190

合計金額	¥31,190
------	---------



JAPAN AIRLINES

2019年07月05日 23:12

# 領収書 RECEIPT

下記の金額正に領収いたしました。

RECEIVED FROM : 近藤 千鶴 様  
金額

THE SUM OF : ¥ 31,190 円 (税込み)

但し	IN PAYMENT OF	運賃として AIR FARE-FREIGHT
航空券番号	TICKET NUMBER	[REDACTED]
航空券発行日	DATE OF ISSUE	2019年07月05日
発行所	PLACE OF ISSUE	日本航空
備考	REMARKS	現金・クレジットカード・その他のお支払い分を含みます

日本航空株式会社  
Japan Airlines Co., Ltd.

## ご利用区間・運賃明細

お客様	搭乗日	出発地	到着地	便名	利用運賃	金額
KONDOU CHIDURU 様	8月1日(木)	熊本	東京(羽田)	[REDACTED]	[REDACTED]	¥31,190

合計金額	¥31,190
------	---------



# 視察報告書

会派名	令和
-----	----

視察 年 月 日	令和元年 7 月 30 日～8 月 1 日
視察先	佐賀県佐賀市（循環型社会推進課） 佐賀県唐津市（コスメティック産業課・FACTO）
参 加 者	深澤竜介 近藤千鶴
視察内容 (概要、特色、 効果、課題等)	<p>佐賀市清掃工場 循環型社会推進課 山田課長 本山係長 成住主任</p> <p>佐賀市は、平成に二度の合併をし、3つあった清掃工場を1つにした。その際に、清掃工場を迷惑施設からエネルギーセンターへと変えることを平成 20 年に方針決定し、清掃工場の排ガスから二酸化炭素を回収するなどに取り組む。平成 26 年度には、バイオマス都市に、認定される。</p> <p>清掃工場の二酸化炭素を分離回収して販売する事業は、36.4 円/kg で通常よりは安い価格設定。この機械は一日 10 t の co2 を回収できるが、実際は 5 t の販売にとどまっている。まだそこまで需要がない。</p> <p>清掃工場内の小水力発電は、新電力に販売（34 円 / k w で 350 万の年間売り上げ）</p> <p>設備投資を 10 年で回収できる。食用油の回収は、市民はペットボトルで出して 100 箇所回収拠点がある。</p> <p>その他の動きとして、元々工業団地を藻類培養拠点にした。農業団地という考え方で、藻類は農業と九州農政局が判断した。</p> <p>下水処理センター ここでの大きな特徴は、以下の 3 点</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 有明海の海苔の養殖と、下水処理センターの排水との共存関係をどう築くか</li> <li>② 汚泥の全量堆肥化 1600 トンの堆肥化</li> <li>③ バイオマス発電</li> </ol> <p>① 海苔の養殖との関係では、季別運転（海苔の繁殖期には、硝化抑制運転をし、窒素・リンが多い処理水を流すようにする。逆に海苔の休漁期には、硝化促進運転をし、窒素・リンが少ないようにする）を行っている。全国の 2200 の下水処理施設中 30 施設がこのような季別運転を行っている。</p> <p>② 汚泥の全量堆肥化では、汚泥を堆肥化する前は、焼却炉で焼却処理していたものを YM 菌により百度発酵で、堆肥化し、それを販売している。YM 菌により、雑草なくなり、悪玉なくなる。しかし有機物は減る。という点があり、また、下水道汚泥はカリウムが少ないという特徴がある。「循環育ち」というブランドで、</p>

堆肥を販売しており、自分で料金を入れて袋詰めしてもらっている。毎年完売している。堆肥化は民業圧迫ではないかとの指摘が当初はあったが、市内で流通している堆肥の2%のみのため、影響は少ない。堆肥化処理施設十五年で回収できる計算。

- ③ バイオマス発電施設は、消化槽のメタンガスをヤンマーのパッケージの発電機（熊本市のものと同型）で発電しており、六年で採算取れた。汚泥焼却のため当初はその燃料にガスを使っていた。

#### 深澤コメント

清掃センター・下水処理場といういわゆる「迷惑施設」をエネルギーセンターにするという発想の転換に驚かされた。これからの時代は、マイナスとマイナスを掛け合わせることで、プラスを生み出すという考えを持つべきと考えるが、佐賀市の取組はこれからの地方自治体の先陣を切っているといえる。各々の取組は単発のものではなく、環境バイオマス自治体としてトータルに政策を作りあげており、一貫性があることが必要だと感じた。

また、実際の事業の遂行上では、清掃工場のCO<sub>2</sub>も下水処理場の堆肥化も出口での行き先の確保や見通しが重要となり、行き先が見えているか否かが大きなポイントになることも理解できた。

#### 佐賀県唐津市（コスメティック産業課・FACTO）

FACTOは、コスメティック産業推進を行っている唐津市にある地元産品を使ったオーガニック化粧品工場。この建物は旧ペットボトルセンターを改修した。地方創生拠点整備交付金で工場建設計画を立てた。構想は平成28年度、設計建設は29年度、30年度に機械を入れた。総額2億円。レンタル工場で、賃料を支払ってもらっている。スケルトン渡しで内装はセルフビルドで市民と一緒に作った。

FACTOに入っている化粧品製造販売会社クレコス社長の暮部氏のご当地コスメの先駆者で、当初からオーガニック化粧品に取り組み、無農薬・国産・産地限定にこだわり、一次産業の活性化や障碍者雇用を含めた「社会派化粧品」という分野を確立した。

#### コスメティック産業課八島課長

ブルームという化粧品検査会社が唐津市に立地していたのがはじまり。フランスに視察した際に、化粧品の産業関連の結びつきに気付いた。そこで、化粧品中小企業が横に連携して地域ブランドを作っていく政策を構想した。フランスの企業からすると、唐津や北九州は、アジアに売るのが近い。政策を取りまとめたのが、2012年。

JCC（ジャパン・コスメティック・センター）ローカルだけでもグローバルにやりたいだからジャパンをつけた。

27社が80商品を出している。神崎町に東洋ビューティー、久留米には資生堂が500億投資、122億の経済効果で雇用360人。佐賀県唐津市玄海町首長変わったが、補助金は継続している。首長変わって、熱は一旦冷めるがまた戻ってきている。大まかに一億の予算で、国佐賀県唐津市玄海町からの補助金が8400万円で運営している。

JCC（ジャパン・コスメティック・センター）バーチャルプラットフォームという考え方もできる。関係人口ならぬ、関係企業を



増やす。いろいろなつながりを持ち、大手企業誘致よりは起業家の育成をメインにしている。新しいチャレンジする場作りが大きな使命。勝ち組企業を増やすことより持続可能な企業を増やすことが、SDGs だと思う。

#### 深澤コメント

富士宮市も、美の神「コノハナサクヤヒメ」が祀られている浅間大社の門前町として、「美」が今後のまちづくりの方向性として可能性があると考えていたところ、佐賀県唐津市を視察した。産業支援の大きな役割をはたしているのが、JCCである。その存在意義は大きい。しかしながら、毎年1億近い補助金が投入されるとなると、どこかで民間主体に切り替える必要があると思われる。産業支援について、自治体の役割と費用負担について、考えさせられた。

一方、化粧品は極めて付加価値が高く、近年のオーガニックコスメの潮流もあり、一次産業を含めた関連産業のすそ野も広いため、富士宮市独自の産業支援策があつてしかるべきだと思う。その点を今後練り上げていきたい。



# 視察報告書

会派名 令和

<p>視察 年月日</p>	<p>令和元年7月30日～8月1日</p>
<p>視察先</p>	<p>佐賀市清掃工場・伊万里市波多津町コミュニティーセンタ・唐津市役所・唐津市コスメ工場・阿蘇市役所</p>
<p>参加者</p>	<p>深澤竜介・近藤千鶴</p>
<p>視察内容  (概要、特色、効果、課題等)</p>	<p>伊万里市 令和元年7月31日 波多津町コミュニティーセンタで 地域主体によるコミュニティバス運行事業の概要・各町（波多津町・大川町・黒川町・松浦町）の取り組みを伊万里市政策経営部まちづくり課公共交通対策係より説明を受け、そのあとコミュニティバスに実際に試乗させていただいた。</p> <p>この事業は高齢者などの交通弱者が安心して生活できるよう、各地域の実情を最も把握している住民が主体となり、「地域の」「地域による」「地域のための」公共交通政策である。</p> <p>自家用車（白ナンバー）を使用した有償運送と乗合型デマンドタクシーの運行形態で高齢者や交通弱者の足を守っている。と同時にこのバスやタクシーに乗ることにより、地域のコミュニティを生み出し高齢者を孤立させない効果もある。</p> <p>波多津町内で自家用有償旅客運送を検討するにあたり、当該地域内を運行していたバスの地域線の廃止と事業者との協議が重要なポイントである。また国の補助金の有効利用・バスの10割補助金など行政職員の手腕が発揮されていた。</p> <p>また導入時における協議会の設立に係る背景や経過・構成員など詳しく聞くことができ、富士宮市の公共交通の参考になった。</p> <p>コミュニティバスの運転手は2種の免許が必要であるが、1種でも講習を受けに行けば運転資格を取得できる制度を使い運転手を確保している点も参考になった。しかし、2種の講習会がなかなか開催されないというのが問題点。バスの運転手は町民より募集し、2名体制で実施。一人当たり5万円ぐらいの（一か月）の収入もある。乗車賃も100円と破格に安い。富士宮市にも当てはめこのコミュニティバスの可能性が見えてきました。波多津町は昔から地域住民相互の結びつき、郷土愛が強く、街づくりに積極的である。それが背</p>

景にあるのが重要だと実感した。また地元の議員の働きが大きく、資材をなげうってやっていた姿が印象的だった。

これからの地域課題の問題解決には住民自治をいかに育てていくのがキーワード。それを波多津町の視察で改めて認識し、富士宮市の公共交通の問題解決に向けて糸口が見えてきました。

#### 阿蘇市

令和元年8月1日 阿蘇市役所で阿蘇市の災害の記録及び熊本地震への対応と火山活動による被害について総務部長及び防災対策室室長より説明を受けた。

災害の街阿蘇市として災害時に対応すべきことや重視すべき点を力強く説明され、地域自治を育てることの重要性と、また、受援計画と避難所運営計画の作成が急務だと力説された。特に開口一番に受援計画が必要だと声を大にして言っていた。支援を受け入れる窓口がないと有効に支援物資を市民に届けることができず、大きな混乱を生じる。またペットの問題も大事！

火山の災害は慣れていたが、熊本地震の際は火山とは違う大停電が想定外に起きてしまった。職員のストレスや心の復旧も大事。議員に望むことは窓口を一本化し、個々に地域の課題を持ち込まないこと！行政職員が対応できない。行政側に立ってほしい！と痛いコメント！肝に銘じます。プレハブハウスの中に議場があり、あまり目にしたことがない光景が印象的だった。災害の時の本会議の在り方など最初から想定していたほうが良いと思った。

平成28年10月8日の中岳噴火対応状況の説明。降灰による被害が最も多く、堆積が3センチほどあり、噴石の被害も8キロ以内。市内の降灰除去・降灰処理が困難を極め、観光や農作業被害が深刻だった状況を説明された。今も少量持ち込みがある。

市民や職員との情報共有（行政無線・IP告知端末、緊急速報メール登録制メール）

また阿蘇火山防災訓練の実地、阿蘇火山広域避難計画など作成していたが、12月にできたばかりでまだ、実用化されていなかった。地震対策の説明受け富士宮市の災害対策の参考になった。

説明を受けた後、阿蘇山までいき、阿蘇山を囲む町の地理的概要を把握した。2,3日前に小噴火があり、噴煙を上げる阿蘇山を見学でき火山灰がうっすら積もっているのも目の当たりにでき、火山灰の恐ろしさを認識できた。富士宮市の富士山噴火の大きな参考材料になった。



# 支 出 伝 票

代表者印



経理責任者印



項 目	資料購入費
金 額	5,200 円
内 容	図書購入費
目 的	調査研究に必要なため
支 出 先	株式会社 ぎょうせい
支払年月日	令和 元 年 7 月 27 日
その他特記事項(参加者・人数等) 地方自治問題解決事例集      3,150円 財務の知識                      2,050円 <hr style="width: 50%; margin-left: 0;"/> 合 計                              5,200円	

— 領収書等貼付欄 —

出納簿記入済 印



別紙のとおり



別紙

領収書等貼付用紙

項目	資料購入費	内容	図書購入費
----	-------	----	-------

領収書等貼付欄

領 収 証

領収証番号	
No.	

近藤千鶴 令和 様

¥ 5,200-

但し 図書代として


上記金額正に領収いたしました

令和 元年 7月 27日

〒136-8575

取扱者印


東京都江東区新木場1丁目

株式会社 ぎょう 

電話 (03)6892-6180

FAX (03)6892-6918

# 支 出 伝 票

代表者印		経 理 責任者印	
------	--	-------------	--

項 目	その他の経費
金 額	2,210 円
内 容	行政視察の際の土産代
目 的	伊万里市波多津町コミュニティーセンター視察の際のお土産品として
支 出 先	合資会社 藤太郎本店
支払年月日	令和元年 7 月 29 日
その他特記事項 (参加者・人数等) 菓子 羊羹 2 個セット	

出納簿記入済 印	
----------	--

領収書等貼 付欄

富士の菓子心  
**藤 太 郎**

藤太郎 本店  
静岡県富士宮市大宮町8-3  
TEL: 0544-26-4118

2019年 7月29日(月) 16:23

こけもも羊かん・富士のご ¥2,210(内)

小計	¥2,210
(内税額 8%)	¥163
買上点数	1点

**合計 ¥2,210**

お支払い ¥10,010  
お釣り ¥7,800

毎度ありがとうございます  
またの御来店をお待ちしております  
従業員 一同

## No. \_\_\_\_\_ 領 収 証

令和元年 7 月 29 日

ご住所

富士宮市議会 令和様

収 入 印 紙
------------

金 額	千 円	円
	2 2 1 0	

上記金額正に領収いたしました




内 訳	お品代として
-----	--------

合資会社 **藤太郎**

本店 静岡県富士宮市 4119  
城北店 富士宮市 811  
西駅前店 富士宮市 284

扱者

# 支 出 伝 票

	代表者印 	経理責任者印 	
項 目	会議費		
金 額	30,216 円		
内 容	元地方議員に学ぶ議会活動向上セミナーの参加費		
目 的	議会活動向上をテーマにした新人議員のための研究会に参加しこれからの議会活動について研究するため		
支 出 先	一般社団法人地方議員研究会		
支払年月日	令和 元年 9 月 25 日		
その他特記事項(参加者・人数等) 参加費 30,000円 手数料 216円 合 計 30,216円			
— 領収書等貼付欄 —	出納簿記入済 印		




## ご利用明細票

お取扱目	店 番	お取引内容
01-09-25	████████	████████
記 号	番 号	
*****	████████	
取扱番号	お取引金額	
████████	*30,000	
	残高	
	████████	
シヤ)チホウキ インケンキユウカイ 送金料金 *216円 振込予定日 01-09-25 コントウ チツル		

ご利用いただきましてありがとうございました。  
 ゆ うち よ 銀 行



## 支 出 伝 票

		代表者印		経 理 責任者印	
項 目	資料購入費				
金 額	2,762 円				
内 容	図書購入費				
目 的	調査研究に必要なため				
支 出 先	株式会社中央文化社				
支払年月日	令和元年 10月8日				
その他特記事項 (参加者・人数等) 「質問力で高める議員力・議会力」1冊					
領収書等貼付欄				出納簿記入済 印	

別紙のとおり

注文番号 [REDACTED] の領収書

このページを印刷してご利用ください。

富工県市議会 令和 様

注文日: 2019年10月8日

Amazon.co.jp 注文番号: [REDACTED]

ご請求額: ¥ 2,762

2019年10月8日に発送済み

注文商品

1点 質問力で高める議員力・議会力, 希美枝, 土山  
販売: 株式会社中央文化社 (出品者のプロフィール)

価格

¥ 2,530

コンディション: 新品  
発行出版社からの新刊書籍、新品となります。

お届け先住所:  
近藤千鶴

配送方法:  
通常配送

支払い情報

支払い方法:

請求先住所:  
近藤千鶴

商品の小計: ¥ 2,530  
配送料・手数料: ¥ 262

注文合計: ¥ 2,792  
Amazonポイント: -¥ 30

ご請求額: ¥ 2,762

[REDACTED] 2019年10月8日: ¥ 2,762

注文の状況を確認するには、注文内容をご覧ください。

## 支 出 伝 票

		代表者印	●	経 理 責任者印	●
項 目	資料購入費				
金 額	2,400 円				
内 容	図書購入費				
目 的	調査研究に必要なため				
支 出 先	一般社団法人 地方議員研究会				
支払年月日	令和元年 10月8日				
その他特記事項 (参加者・人数等)					
「地方議員のための役所を動かす質問のしかた」1冊 2,400円					
— 領収書等貼付欄 —				出納簿記入済 印	●

## 領 収 証

豊田県議会 令和元年 10月8日

★

¥2,400

但「地方議員のための役所を動かす質問のしかた」  
書籍代として

上記正に領収いたしました

一般社団法人地方議員研究  
〒532-0004  
大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639  
TEL 06 (7878) 6297





注文番号 [REDACTED] の領収書

このページを印刷してご利用ください。

富工 市長 令 様

注文日: 2019年10月9日

Amazon.co.jp 注文番号: [REDACTED]

ご請求額: ¥ 1,757

2019年10月9日に発送済み

注文商品

1点 図解よくわかる自治体財政のしくみ, 肥沼 位昌

販売: タカヒロ書房(商品説明文は必ずお読みください!)(出品者のプロフィール)

価格  
¥  
1,500

コンディション: 中古品 - 可

※蛍光ペン・鉛筆によるライン引きがございます。カバーに若干のスレや本誌にページ開き跡がございますが、その他状態はおおむね良好です。レンタル落ち商品ではございません。プチプチで梱包し発送いたします。【店舗併売】

お届け先住所:

近藤千鶴

配送方法:

通常配送

支払い情報

支払い方法:

請求先住所:

近藤千鶴

商品の小計: ¥ 1,500  
送料・手数料: ¥ 257

注文合計: ¥ 1,757

ご請求額: ¥ 1,757

[REDACTED] : 2019年10月9日: ¥ 1,757

注文の状況を確認するには、注文内容をご覧ください。

# 支 出 伝 票

代表者印



経理責任者印



項 目	会議費
金 額	15,040 円
内 容	元地方議員に学ぶ議会活動向上セミナーに参加のための旅費
目 的	議会活動向上をテーマにした新人議員のための研究会に参加するため。
支 出 先	近藤千鶴
支払年月日	令和 元 年 10 月 15日
その他特記事項(参加者・人数等) 近藤千鶴	

— 領収書等貼付欄 —



出納簿記入済 印



別紙のとおり



# 研修参加申請書

起 案	令和 元 年 9 月 25 日	決 裁	令和 元 年 9 月 25 日
承認者	会派 代表者 印 	予 算 項 目	会 議 費
所 属		氏 名	印 考
1	令 和	近 藤 千 鶴	
2			
3			
4			
5			
研修市町村	研 修 先	研 修 名	
東京都中央区	東京都中央区京橋1-7-1 戸田ビルディング TKP 東京駅八重洲カンファレンスセンター	元地方議員に学ぶ 議会活動向上セミナー	
研 修 目 的			
新人議員のための議会のしくみ基礎講座・一般質問基礎講座に参加し 新人議員としての基礎知識を勉強するため			
宿 泊 地	出 発 年 月 日	帰 省 年 月 日	
	令和 元 年 10 月 21 日	令和 元 年 10 月 21 日	

政 務 活 動 費 用

# 旅費計算書(政務活動費)

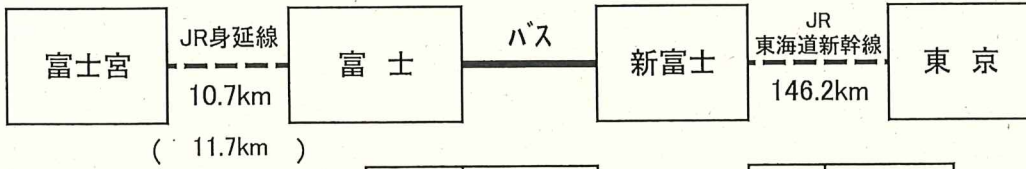
会議費

参加者: 令和 近藤 千鶴 議員

元地方議員に学ぶ議会活動向上セミナー  
 研修: 新人議員のための議会のしくみ基礎講座  
 新人議員のための一般質問基礎講座

会場: TKP東京駅八重洲カンファレンスセンター(東京都中央区京橋1-7-1戸田ビルディング)

● 令和元年10月21日(月) (往復同行程) (通常期)



バス	170
----	-----

特	3,060
---	-------

JR運賃営業キロ	
	157.9 Km
	2,640 円
バス	170 円

鉄道賃	JR	5,280 円	運賃 A	11,740 円 × 1 人 = 11,740 円
	私鉄	円		
特急料金	通常	6,120 円	日当	3,300 円 × 1 日 × 1 人 = 3,300 円
	閑散	円		
	繁忙	円		
航空運賃	料金	円	宿泊料	0 円 × 0 夜 × 1 人 = 0 円
		円		
車賃(バス)		340 円		
		円		
1人往復運賃合計 A		11,740 円	旅費合計	15,040 円/人 × 1 人 = 15,040 円

※旅費計算表に基づく

# 研修報告書

会派名 令和	
研 修 年 月 日	令和元年 10月 21日 (月)
研 修 名	新人議員のための議会のしくみ基礎講座 新人議員のための一般質問基礎講座
参 加 者	近藤千鶴
<b>研修内容</b>  (概要、特色、 効果、課題等)	令和元年10月21日東京駅八重洲カンファレンスセンターで、新人議員のための議会のしくみ基礎講座、新人議員のための一般質問基礎講座などについて聴講した。

**「新人議員のための議会のしくみ基礎講座」で参考になった点**

- 議会や議員の役割を一言で言えるようにしておく
- 事実と価値判断の違いを理解すること
- 2次情報でなく自分の五感で1次情報を取る
- 議論のプロセスを見える化する
- 意思決定の基準値を明確にする (議会基本条例を基準)
- 標準会議規則の重要性
- ディベートとダイアログの違い。議会はダイアログであるべき

**自分の課題**

- 例規・議会基本条例の周知
- ダイアログの議会にするための話す手法を身に着ける
- 事実や1次情報の見る力を養う
- 議会のプロセスを見える化するための提案

**「新人議員のための一般質問基礎講座」で参考になった点**

- 一般質問とは歴史を創ることの意味
- 一般質問の目的、街がよりよくなることの意味
- 誰のための質問かをかながえたこと
- 通告書の書き方と執行部とのすり合わせ
- 流山市の事例と講師の一般質問の詳細

**自分の課題**

- 富士宮市がかかえる、問題や課題を整理する
- 論点・争点を明確にする
- 総理解を深める努力をする
- 質の高い一般質問にするための手法を学ぶ



# 支 出 伝 票

代表者印	●	経理責任者印	●
------	---	--------	---

項 目	会議費
金 額	15,040 円
内 容	地域医療政策セミナーに参加するための旅費
目 的	地域医療をテーマにしたセミナーに参加し自治体病院の課題について研究するため
支 出 先	近藤千鶴
支払年月日	令和 元 年 10 月 25 日
その他特記事項(参加者・人数等) 近藤千鶴	

— 領収書等貼付欄 —

出納簿記入済 印	●
----------	---

別紙のとおり

# 研修参加申請書

起 案	令和 元 年 9 月 4 日	決 裁	令和 元 年 9 月 4 日
承認者	会派 代表者 印		予 算 項 目
			会 議 費
	所 属	氏 名	印
1	令 和	近藤 千鶴	
2			
3			
4			
5			
	研修市町村	研 修 先	研 修 名
	東京都千代田区	東京都千代田区平河町2-4-1 都市センターホテル3階 「コスモスホール」	地域医療政策セミナー
研 修 目 的			
地域医療をテーマにしたセミナーに参加し自治体病院の課題について研究するため			
	宿 泊 地	出 発 年 月 日	帰 省 年 月 日
		令和 元 年 11 月 1 日	令和 元 年 11 月 1 日

政 務 活 動 費 用

# 旅費計算書(政務活動費)

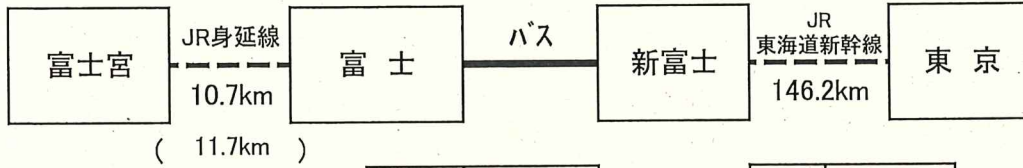
会議費

参加者: 令和 近藤 千鶴 議員

研修: 第15回地域医療政策セミナー

会場: 都市センターホテル3階「コスモスホール」(東京都千代田区平河町2-4-1)

● 令和元年11月1日(金) (往復同行程) (通常期)



バス	170
----	-----

特	3,060
---	-------

JR運賃営業キロ	
	157.9 Km
▽	2,640 円
バス	170 円

鉄道賃	JR	5,280 円	運賃 A	11,740 円 × 1 人 = 11,740 円
	私鉄	円		日当
特急料金	通常	6,120 円		
	閑散	円		
	繁忙	円		
航空運賃	料金	円	宿泊料	0 円 × 0 夜 × 1 人 = 0 円
		円		
車賃(バス)		340 円		
		円		
1人往復運賃合計 A		11,740 円	旅費合計	15,040 円/人 × 1 人 = 15,040 円


※旅費計算表に基づく



# 研修報告書


	<table border="1" style="display: inline-table; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 2px;">会派名</td> <td style="padding: 2px;">令和</td> </tr> </table>	会派名	令和
会派名	令和		
<b>研 修 日</b> 年 月 日	令和元年 11 月 1 日 (金)		
研 修 名	全国自治体病院経営都市議会協議会 第 15 回地域医療政策セミナー		
参 加 者	近藤 千鶴		
研修内容 (概要、特色、 効果、課題等)	令和元年 11 月 1 日都市センターホテル 3 階コスモスホールで地域医療政策セミナーを聴講した。 参考になった点 八尾市立病院の事例 ● <b>進むべき方向を明確化した病院経営</b> ①急性期医療 ✓ 総合入院体制加算の届出を目標に体制整備と診療実績の積み上げ ✓ 医療機器の整備 (アンギオ装置更新・がん放射線治療機器) ✓ 生活習慣病対策として「糖尿病センター設置」 ②周産地域医療政策と地域医療 ✓ 39 床の産婦人科病棟とハイリスク分娩への対応 ✓ 産婦人科・新生児診療相互援助システムへの参加 ✓ 医療圏での小児救急輪番制 ✓ 救急搬送患者の積極的受け入れ ✓ 地域医療連携室の設置 (かかりつけ医との連携・機能分化) ✓ 公民共同で紹介。逆紹介に対応 ③がん診療 ✓ がん相談支援センター設置 ✓ チーム医療推進委員会設置 ✓ がん治療装置の更新 ✓ 国指定の地域がん診療拠点病院 <b>経営を考えるには</b> ● 「DPC」を正しく理解 (DPC・コーディング委員会設置) ● チーム医療の推進 (チーム医療推進委員会の設置) ● 診療情報管理のレベルアップ ● 広報の重要性 <b>PFI を活用した病院運営 (公民連携)</b> ● 医療 PFI 株式会社の設立 ● モニタリング委員会 ● 事業評価部会の開催 (毎月開催) ※都市部の医療政策であり、地方の医師不足医療政策が全然語られなかったことが残念だった。		

# 支 出 伝 票

代表者印		経理責任者印	
------	--	--------	---



項 目	会議費
金 額	14,640 円
内 容	「地域とともに歩む企業の経営戦略と国・自治体の支援政策」セミナーに参加するための旅費
目 的	「地域とともに歩む企業の経営戦略と国・自治体の支援政策」の講座に参加して、地域経済活性化への道筋を研究するため
支 出 先	深澤 竜介
支払年月日	令和 元 年 11 月 21 日
その他特記事項(参加者・人数等) 深澤 竜介	

— 領収書等貼付欄 —

出納簿記入済 印	
----------	---

別紙のとおり

## 研修参加申請書

起案	令和元年11月18日	決裁	令和元年11月18日
承認者	会派代表者印		予算項目
		会議費	
所 属	氏 名		印
備 考			
1	令 和	深澤 竜介	
2			
3			
4			
5			
研修市町村	研 修 先		研 修 名
東京都江東区	東京都江東区豊州5-6-52 NBF豊洲キャナルフロント11階 PHP研究所東京本部中ホール		地域とともに歩む企業の経営戦略と国・自治体の支援政策
研 修 目 的			
「地域とともに歩む企業の経営戦略と国・自治体の支援政策」の講座に参加して、 地域経済活性化への道筋を研究をするため			
宿 泊 地	出 発 年 月 日		帰 省 年 月 日
	令和元年12月12日		令和元年12月12日

政 務 活 動 費 用



# 旅費計算書(政務活動費)

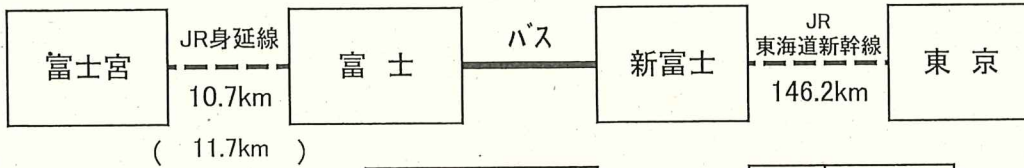
会議費

参加者: 令和 深澤 竜介 議員

研修: 地域とともに歩む企業の経営戦略と国・自治体の支援政策

会場: PHP研究所 東京本部 中ホール(東京都江東区豊洲5-6-52 NBF豊洲キャナルフロント11階)

- 令和元年12月12日(木) (往復同行程) (閑散期)



バス	170
----	-----

特	2,860
---	-------

JR運賃営業キロ	
	157.9 Km
	2,640 円
バス	170 円

鉄道賃	JR	5,280 円	運賃 A	11,340 円 × 1 人 = 11,340 円
	私鉄	円		
特急料金	通常	5,720 円	日当	3,300 円 × 1 日 × 1 人 = 3,300 円
	閑散	円		
	繁忙	円		
航空運賃	料金	円	宿泊料	0 円 × 0 夜 × 1 人 = 0 円
		円		
車賃(バス)		340 円		
		円		
1人往復運賃合計 A		11,340 円	旅費合計	14,640 円/人 × 1 人 = 14,640 円

※旅費計算表に基づく

# 研修報告書

		会派名	令和
研修 年 月 日	令和元年 12 月 12 日		
研 修 名	PHP 総合研究所主催 PHP 講座「地域とともに歩む企業の経営戦略と国・自治体の支援政策」 於：PHP 研究所東京本部		
参 加 者	深澤竜介		
研修内容 (概要、特色、 効果、課題等)	<p>①中小企業に求められるビジネスモデルとは 眞田幸光 愛知淑徳大学教授（東京銀行出身） 日本は鎖国したほうがいいのか？水 食糧エネルギー原材料に近い ところで商売やれば強い。しかし日本の現状では鎖国はできない。 基軸通貨ドルを稼ぐ企業を育てることがポイント。世界が必要なも のやサービスを日本にいながらにして作る。グローバルマーケティ ングの発想が必要。それは地方の中小企業ではできないのでそれを サポートするのが国や自治体。 どういった企業が対象になるのか 新素材 メンテナンス 革新的な技術 多品種 高品質 高利潤 少量変量に対応できる マニュアル化 できない技術 だから中小企業。</p> <p>②非財務情報による新たな投資の呼び込み 蛭間芳樹 日本政策投資銀行 現在は非連続の時代 幸福感の不一致 価値観の多様化 こうい う社会は過去の日本社会にはなかった。今 今後の社会の設計をど うすべきか 真面目に考えるべき。 ESG 投資 様々な意味がある ネガティブ ポジティブ インパク ト投資 EU 豪州では半分が ESG 投資。ESG 説明会を投資家向けに行 なっている 気候変動が今はメイン。プラスチックは国際的に注目 されており、ESG 投資への視点が弱いと相手にされない。 事業が直面している状況をグローバル視点で持つ。平均気温が 1.5℃上昇した場合のシナリオ。最大 4℃シナリオ、1.5℃にするた</p>		

めには、co2 を 2050 までに 0 にしなければならない。

気候変動は、一方 チャンスにもなる。

SDGs 基本は自然保護 それがあつての社会。

スイス中央銀行は、気候温暖化対策で化石燃料企業から融資を引き上げる。ドイツの中小企業が第四次産業革命を支えている。ドイツは強い中小企業が世界で一番多い。

本当の企業支援のプロならば、立ち止まらせる支援ができて当然。

### ③国・自治体による中小企業支援政策のあり方

伊藤嘉浩 玉野総合コンサルタント

市役所のジョーカーを探せ どこに行っても使える人。

企業が信頼して相談できるような行政担当者。

統計の簡単な活用法。実数を使う。漬物王国愛知がなぜ凋落したのか。実数分析。変化を脅威からチャンスに変える決断力が必要。政治家は決断をするのが仕事。しかし決断をし続けるとどこかであやまる。その時は、また新しいリーダーになればいい。

その例として、挙母町をあげる。当時挙母町は三河地方有数の繭の集積地であったが、中村町長の決断により、トヨタ誘致にかじを切った。その結果は言うまでもない。この時の決断がすべてであった。



### 深澤コメント

時代が大きく変わる転換点にきていること、従来の発想の延長線上では、これからの時代を生き抜けるまちはできないことを痛感した。また、経済のグローバリズム化により、地方都市も世界と直結していることも理解できた。

こうしたことは、逆に地方都市にとって大きなチャンスである。これからの地方都市の産業政策は、オンリーワン企業そして、SDGs に対応できる企業を育成していくことである。



# 支 出 伝 票

代表者印 	経理責任者印 
---	--

項 目	会議費
金 額	5,000 円
内 容	地域とともに歩む企業の経営戦略と国・自治体の支援政策 セミナー <u>参加の為の参加費</u>
目 的	「地域とともに歩む企業の経営戦略と国・自治体の支援政策」の講座に参加して、地域経済活性化への道筋を研究するため
支 出 先	株式会社 PHP研究所
支払年月日	令和 元 年 12 月 12 日
その他特記事項(参加者・人数等) 深澤 竜介	



No. 107

## 領 収 書

富士宮市議会 令和 御中

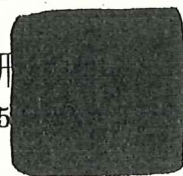
金 5,000 円 (消費税込み)

但し、PHP公共イノベーション講座  
「地域とともに歩む企業の経営戦略と国・自治体の支援政策」参加費として




(2019年12月12日開催)

2019年12月12日

株式会社 PHP 研  
東京都江東区豊洲 5





# 支 出 伝 票

	代表者印		経理責任者印	
項 目	調査旅費			
金 額	78,080 円			
内 容	兵庫県芦屋市・岡山県久留米郡美咲町・岡山市・総社市への視察の為の旅費			
目 的	芦屋市の「無電柱化推進計画」岡山県久留米郡美咲町「たまごで町おこし」岡山市「在宅介護総合特区・AAAシティーおかやま」総社市の「障がい者1,500人就業」など、全国の模範となる事業を視察参考にしこれからの議会活動に活かす為			
支 出 先	深澤 竜介			
支払年月日	令和 2 年 1 月 15 日			
その他特記事項(参加者・人数等) 深澤 竜介				
— 領収書等貼付欄 —			出納簿記入済 印	

別紙のとおり

# 視 察 申 請 書

起 案	令和 2 年 1 月 6 日	決 裁	令和 2 年 1 月 6 日
承認者	会派 代表者 印		予 算 項 目 調 査 旅 費
所 属	氏 名	印	備 考
1	令和	深澤 竜介	
2			
3			
4			
5			
視察市町村	視 察 先	目 的	
兵庫県芦屋市	芦屋市役所	「無電柱化推進計画」についての視察	
岡山県久留米郡美咲町	美咲町役場	「たまごで町おこし」についての視察	
岡山県岡山市	岡山市役所	在宅介護総合特区 (AAAシティおかやま) についての視察	
岡山県総社市	総社市社会福祉協議会	「障がい者1,500人就労」についての視察	
宿 泊 地	出 発 年 月 日	帰 省 年 月 日	
岡山県岡山市 北区	令和 2 年 1 月 28 日	令和 2 年 1 月 30 日	



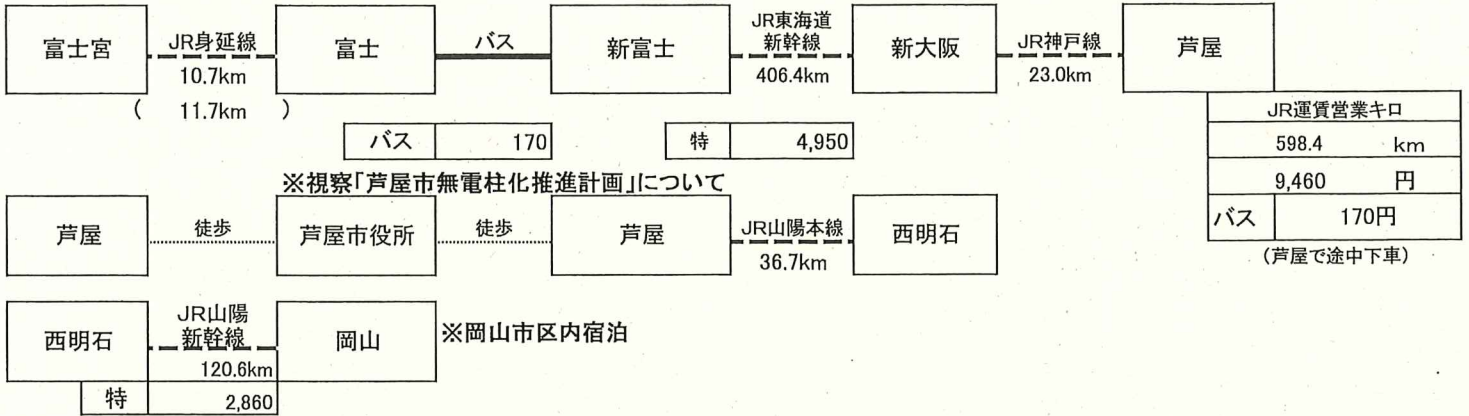
旅費計算書(政務活動費)

令和

(深澤 竜介議員)

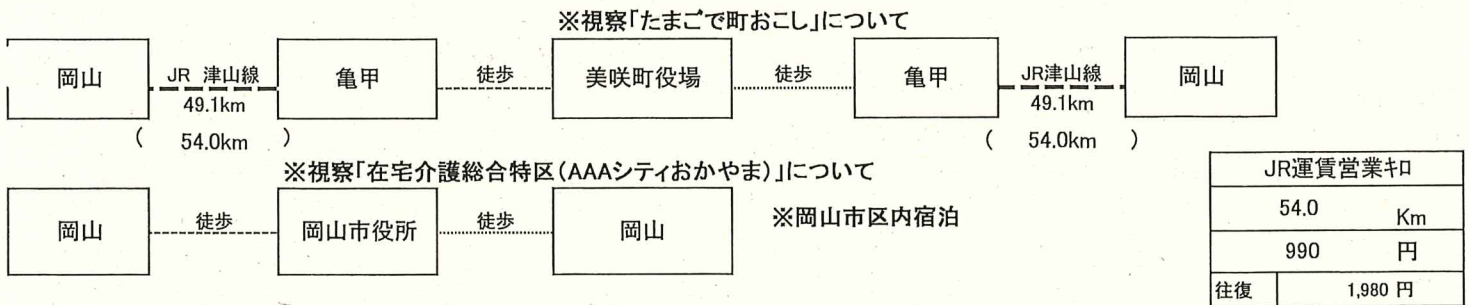
● 1日目：令和2年1月28日(火)閑散期

【視察】兵庫県芦屋市役所(兵庫県芦屋市精道町7-6)



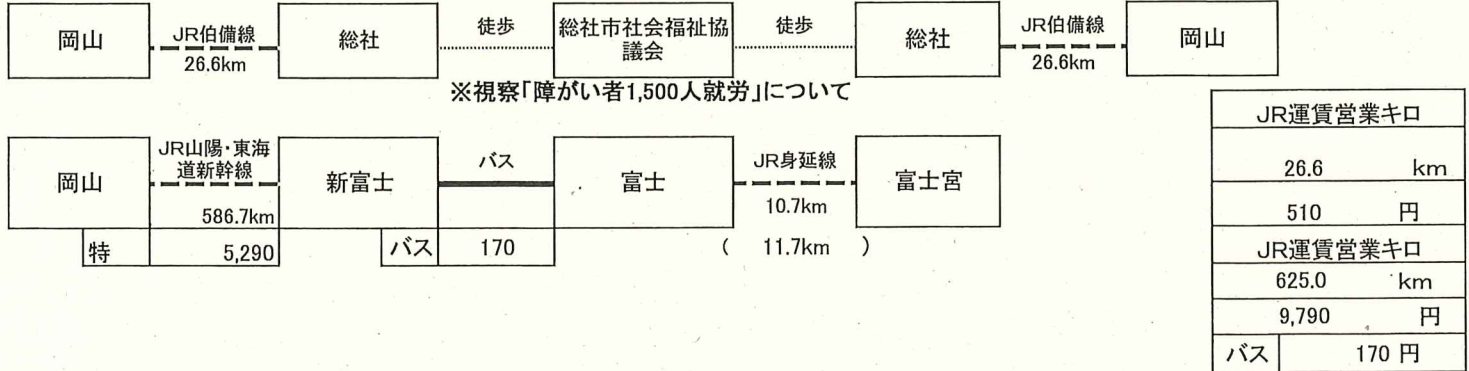
● 2日目：令和2年1月29日(水)閑散期

【視察】美咲町役場(岡山県久米郡美咲町原田1735)・岡山市役所(岡山県岡山市北区大供一丁目1番1号)



● 3日目：令和2年1月30日(木)閑散期

【視察】総社市社会福祉協議会(岡山県総社市中央1丁目1番3号 総社市総合福祉センター内)



鉄道賃	JR	21,740 円	運賃 A	35,180 円	×	1 人	=	35,180 円
	私鉄	0 円						
特急料金	通常	円	日当	3,300 円 × 3 日	×	1 人	=	9,900 円
	閑散	13,100 円						
	繁忙	円						
航空運賃	料金	円	宿泊料	16,500 円 × 2 夜	×	1 人	=	33,000 円
船賃	円							
車賃(バス)		340 円	旅費合計	78,080 円/人	×	1 人	=	78,080 円

※R1.12.25人事課確認済

# 視察報告書

会派名   令和	
視察 年 月 日	令和 2 年 1 月 28 日～1 月 30 日
視察先	兵庫県芦屋市（無電柱化） 岡山県美咲町（たまごによる町おこし） 岡山市（特区制度による福祉政策） 総社市（障害者雇用）
参 加 者	深澤竜介
視察内容 (概要、特色、 効果、課題等)	<p>兵庫県芦屋市無電柱化に関する取り組み（都市建設部 道路公園係 三柴哲也・寺嶋真唯）</p> <p>今までは、4つの形での無電柱化であった。</p> <p>①六麓荘民間開発昭和3年から無電柱化 住宅地として初電線管理者が費用で無電柱化</p> <p>②南芦屋浜 県の企業庁の開発</p> <p>③山手幹線</p> <p>④区画整理</p> <p>現在以下の事業スタイルが進行中。</p> <p>①さくら参道 600m で5億 道路整備含む。100万円/1m</p> <p>②芦屋川特別景観地域 低コスト手法</p> <p>③精道中学校 周辺 官民連携無電柱化支援事業 全国で11都市 130mに1000万円 歩道整備と同時で公共建物再建築時に行う。</p> <p>④六麓荘 歩道がない道路を庭先に変電設備 地元で調整中</p> <p>無電柱化の目的は、防災・景観・安全の3点で、無電柱化推進条例は東京都・白馬村・芦屋市の3自治体。</p> <p>無電柱化地区指定 開発行為に伴う無電柱化 基金設置などを行う。</p> <p>手法としては、</p> <p>①共同溝方式（国 市）国・市・電線管理者各3分の1負担</p> <p>②要請者方式などがあるが、電気通信事業者との調整会議が手間暇かかる。</p> <p>無電柱化により、資産価値は上がる。その割合は、7%というNPOの調査があるが、資産価値の上昇には、コストに見合わない。</p> <p>無電柱化のデメリットとしては、工事期間が長く、契約を変えられない。</p> <p>深澤コメント</p> <p>芦屋市は、市民が意識高く、景観への意識高いため、公費の支出に対して、市民の理解があるというし、屋外広告物規制条例は、京都より厳しいらしい。その芦屋市でも、まだまだ道半ばというのが現状である。新規の開発地は、無電柱化にしなければ開発許可を出さないというスタイルでいかなければなかなか進まない。</p> <p>まずは、パイロット地区を選定し、そこで事業を推し進めることも現実的ではないかと思う。</p>



岡山県美咲町 卵での町おこし（産業観光課 川島聖史）

美咲ファーム（イセ食品グループ）を2000年誘致し、2002年から養鶏場が操業開始。2008年卵かけご飯食堂「かめっち」リニューアルオープン。

「かめっち」（卵かけご飯を提供する食堂）は、オープン後6~7万人の入り込み客数で推移している。

この「かめっち」により来町者が増加して以降、美咲町は「黄福定食」から黄福なまちづくりと、卵の黄身の黄色と幸福を掛け合わせたまちづくりを推進している。

卵かけご飯を広めたといわれるジャーナリストの岸田吟香は美咲町出身であり、日本棚田百選にも選ばれている棚田でとれたお米を使い、地元で生産している卵としょう油での卵かけご飯は、地域を代表するまさにソウルフードと言えるし、総合学習の格好の材料ともいえる。黄色いハンカチに、夢を書いてもらい、それを飾るプロジェクトをはじめ、学校教育や婚活やボランティア活動と黄色を横展開している。

深澤コメント

卵かけご飯で町おこしという単なる特産品づくりを超えて、黄福なまちづくりに向けた地域ブランドづくりがとても参考となった。地域ブランドにとっては、ストーリーがとても大切であることがよくわかる事例であった。

岡山市（保健福祉部 医療福祉戦略室 中島悌悟 木村剛）

平成25年度から、地域活性化総合特区に指定され、在宅介護に特化した規制緩和を提案し5項目が実現し、現在4項目を実施中。

頑張った施設にはインセンティブ与えるべきではないかということで、これまで一律であった介護サービスを評価して差をつけていく。アウトカムだけでなくプロセス ストラクチャーの点も評価した。評価の高い事業所には、奨励金を付与した。

最先端介護機器貸与事業 導入時の13機器しか認められていない。そこで、全国で新機種公募し、15機種選定し、使用した。

医療法人の配食サービス（退院後）できるようにした。

訪問看護介護事業所駐車許可を規制緩和した。

特区2期目の取り組み

就労社会参加支援、介護事業所の負担軽減 介護ロボットを事業所への貸出し、認知症早期発見に運転免許更新時のデータ利用。（警察から検査結果を送る際にグレーの方に岡山市のお知らせを送る。）等々

深澤コメント

様々な規制緩和をクリアした点は、一つには、厚労省からの出向者が部長としていたということがあるようだ。規制をつくっている側の理屈を熟知している人間が、地方の現場に入り、課題解決のための規制を緩和する流れは、これからの富士宮市を考える上で、参考としたい。



総社市 障がい者 1500 人雇用 (社会福祉協議会山田新二センター長)

全国屈指の福祉先駆都市を目指している。きっかけはリーマンショック 2,000 人が職を失う。さらには、支援学校後の働く場の確保のためにこの政策が始まった。

ハローワーク総社との協働で、就職後も支援している。あくまで市の事業である。委託にしたから丸投げというわけにはいかない。

障害者の個性を生かすため、マンツーマンで障がい者に寄り添った支援。他分野との連携では、農福連携や乗合タクシー雪舟くん障がい者は1乗車 200 円で9台運行している。

就労支援金は 10 万円で、市の負担は 11 億円で市の単独予算。

就労後の定着率は 70%で、一般より高い。就労後の支援をやっている点が重要。

ハローワークは週に一回、センターに来て端末を持ってきている。




その連携も大きい。

企業開拓を市の職員がやっているため、連携が取れている。また、権利擁護センターがあり、弁護士が岡山大から派遣され、週に数回来ている。

#### 深澤コメント


目標 (障がい者 1500 人雇用という目標を決め、それに向けて、組織が違っても横の連携を取って、事業遂行している点に点が大きなポイントだと思う。政策と共にそれを実行する組織の形の重要性が理解できた。是非富士宮市でも導入したい。

## 支 出 伝 票

		代表者印		経 理 責任者印	
項 目	会議費				
金 額	29,710 円				
内 容	清溪セミナー地方研修・京都福知山市のセミナーに参加ための旅費				
目 的	研修テーマ「住民力を生かした地域づくり・住民と行政の協働」を学習するため				
支 出 先	近藤 千鶴				
支払年月日	令和2年1月20日				
その他特記事項 (参加者・人数等) 近藤 千鶴					
— 領収書等貼付欄 —				出納簿記入済 印	

別紙のとおり

# 研修参加申請書

起案	令和 2 年 1 月 6 日	決裁	令和 2 年 1 月 6 日
承認者	会派 代表者 印		予算項目
			会議費
所 属		氏 名	
1	令和	近藤 千鶴	
2			
3			
4			
5			
研修市町村		研修先	研修名
京都府福知山市		京都府福知山市防災センター 三和地域協議会・成仁地区福祉協議会	清溪セミナー地方研修 京都府福知山市セミナー
研 修 目 的			
「住民力を生かした地域づくり・住民と行政の協働」を学習するため			
宿 泊 地		出発年月日	帰省年月日
京都府福知山市		令和 2 年 1 月 29 日	令和 2 年 1 月 30 日

政 務 活 動 費 用



# 旅費計算書(政務活動費)

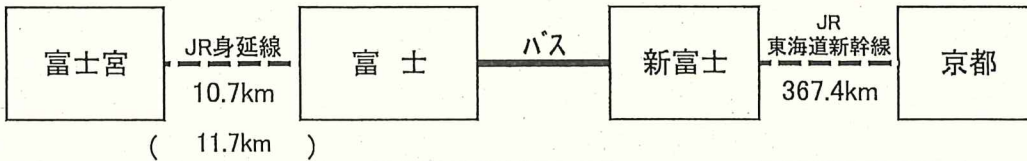
会議費

参加者: 令和 近藤 千鶴 議員

研修: 清溪セミナー地方研修 京都府福知山市

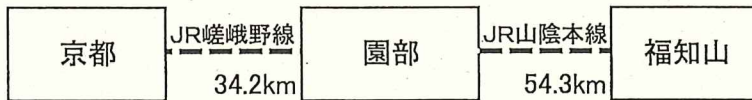
- 令和2年1月29日(水)(閑散期) (往復)
- 令和2年1月30日(木)(閑散期)

【視察】福知山市防災センター(京都府福知山市東羽合町46-1)



バス 170

特 4,510



JR運賃営業キロ	
	467.6 Km
	7,700 円
バス	170 円

鉄道賃	JR	15,400 円	運賃 A	24,760 円 × 1 人 = 24,760 円
	私鉄	円		3,300 円 × 1 日 × 1 人 = 3,300 円
特急料金	通常	円	日当	1,650 円 × 1 日 × 1 人 = 1,650 円
	閑散	9,020 円		2日目は駅まで借用車での移動になるため日当半額。
	繁忙	円		
航空運賃	料金	円	宿泊料	16,500 円 × 0 夜 × 1 人 = 0 円
		円		参加費に宿泊料が含まれているため。
車賃(バス)		340 円		
		円		
1人往復運賃合計 A		24,760 円	旅費合計	29,710 円/人 × 1 人 = 29,710 円

※旅費計算表に基づく  
R2.1.16人事課確認。

参加費 12,000円 × 1 人 = 12,000 円

# 研修報告書

		会派名	令和
研修年月日	令和2年 1月29日～1月30日		
研修名	清溪セミナー地方研修 京都府福知山市		
参加者	近藤 千鶴		
研修内容 (概要、特色、効果、課題等)	<p>福知山市 令和2年1月29日</p> <p>●福知山市防災センターで福知山市の水害の町としての取り組みについて担当である危機管理監から説明を受けた。</p> <p>市内を流れる由良川の地形は典型的な山地河川の特徴をしている。水害の発生しやすい地形条件で福知山市では、昔から幾多の洪水被害をうけてきた。</p> <p>また、最近の雨の降り方が局地化・集中化・激甚化しているため、平成25年台風18号や平成26年8月豪雨が発生し、甚大な浸水被害が発生した。この2つの災害の主な課題は流域総雨量の増加による河川水位の上昇と外水反乱と線状降水帯による集中豪雨と広範囲の内水氾濫である。共通事項として</p> <p>①対策本部の指揮体制 ②庁内の危機意識 ③行政対応に苦情が殺到（職員の萎縮）④被災者支援体制の遅れ があげられる。</p> <p>課題を踏まえた改善対応として</p> <p>災害ごとのタイムラインの策定・情報収集機能の強化・住民避難につながる取り組みがあげられ、富士宮市が問題としている防災対策に大変参考になった。</p> <p>●小中学校区域の公共交通有償運送制度を活用した挑戦について「三和地域協議会」の事務局より説明を受けた。</p> <p>まず、三和地域の現状の説明を受けた。その三和地域に続々と新しい企業が立地し、新規就農者、若い移住者が増え、様々な可能性が広がった。その結果、地域協議会が立ち上がり、基礎的生活圏としての地域を守るというコンセプトによって行政と対等に協働する、地域政策にコミットするなどを目指し活動、その中で地域の公共交通対策として過疎対策の地域交通の確保を目指した。協議会が事業主体で運営し、市のモデル事業として手厚い財政補助を受け、有償運送事業導入。事</p>		

業導入。地域振興に寄与したという説明を受け、富士宮市の公共交通問題に対し、大変参考になった。

令和2年1月30日

●福知山市役所で市の担当者から「福知山における職員採用の取り組み」と「私立大学の公立化の実際」について説明を受けた。

福知山のシティープロポジションとして「いがいと！福地山」は市民ワークショップから生まれたブランドメッセージであり、福知山市の採用試験等の特徴は①人物重視（全員面接）

②多様性の確保③利便性と情報提供④インターンシップである。働くやりがいを理解してもらえるようPRしている。

その結果多種多様な人材の採用につながっている。

●福知山公立大学地域経営学部准教授から福知山大学を事例に説明を受けた。

①近年の大学の状況と地域連携についての話の中で効率化効果を図を持って説明され、入学志願倍率や地域内入学者や就職率など一定見える化されていた。




②私立大学の公立化の実際について説明を受け、私立大学の公立化は大学を核とした地域創生教育のまちづくりに有効と理解できた。

「最後の一人」を大切にする地域自治「最初の一人」を大切にする地域づくりという言葉が印象的だった。

以上、2点の取り組みを拝聴し、富士宮市にない政策でとても新鮮なおもい、気持ちを新たにしたい。



## 支 出 伝 票

		代表者印		経 理 責任者印	
項 目	その他の経費				
金 額	2,916 円				
内 容	行政視察の際の土産代				
目 的	兵庫県芦屋市・岡山県久留米郡美咲町・岡山市・総社市うち岡山市への視察の際のお土産品として				
支 出 先	有限会社 稲葉茶園				
支払年月日	令和2年 1月25日				
その他特記事項 (参加者・人数等)					
お茶セット 1個					
— 領収書等貼付欄 —					出納簿記入済 印
					

## 領 収 証

富 岡 市 議 会 令 知 様 2 年 1 月 25 日

¥ 2,916


\*

但 品 代 金


上記正に領収いたしました 〒418-0026

静岡県富士宮市西小泉町5-1

内 記 有限会社 稲葉茶園

税抜金額 代表取締役 

消費税等 TEL 0544-27-0473

FAX 0544-27-0908 



注文番号 [REDACTED] の領収書

このページを印刷してご利用ください。

南大分市議会 令和 様

注文日: 2020年1月27日

Amazon.co.jp 注文番号: [REDACTED]

ご請求額: ¥ 1,050

2020年1月28日に発送済み

注文商品

1点 女性のいない民主主義 (岩波新書), 健太郎, 前田

販売: MK書房本店 (出品者のプロフィール)

価格

¥

700

コンディション: 中古品 - 良い

初版本です。帯付きです。商品の状態は概ね良好です。ページ内部についても良好です。※中古商品の為、若干の使用感がある場合があります。

お届け先住所:

近藤千鶴

配送方法:

通常配送

支払い情報

支払い方法:

請求先住所:

近藤千鶴

商品の小計: ¥ 700

送料・手数料: ¥ 350

注文合計: ¥ 1,050




ご請求額: ¥ 1,050


[REDACTED] : 2020年1月28日: ¥ 1,050

注文の状況を確認するには、注文内容をご覧ください。






## 支 出 伝 票

		代表者印		経 理 責任者印	
項 目	会議費				
金 額	12,000 円				
内 容	清溪セミナー地方研修・京都福知山市のセミナーのための参加費				
目 的	研修テーマ「住民力を生かした地域づくり・住民と行政の協働」を学習するため				
支 出 先	清溪セミナー事務局				
支払年月日	令和 2 年 1 月 29 日				
その他特記事項 (参加者・人数等) 近藤 千鶴					
— 領収書等貼付欄 —				出納簿記入済 印	

		No. _____
領 収 書		
		2020年1月29日
富士宮市議会 令和 様		
¥12,000. —		
京都府福知山市セミナー参加費として上記の金額を領収いたしました		
清溪セミナー実行委員会		
〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4-1 日本青年		

## 支 出 伝 票

		代表者印		経 理 責任者印	
項 目	資料購入費				
金 額	2,750 円				
内 容	図書購入費				
目 的	調査研究に必要なため				
支 出 先	Amazon Japan G.K.				
支払年月日	令和2年 2月7日				
その他特記事項 (参加者・人数等) 「2020年施行 地方公務員法改正 (マニュアル第2版対応) 一会計年度任用職員制度の導入に向けた実務—地方公務員法研究会」1冊 2,750円					
— 領収書等貼付欄 —				出納簿記入済 印	

別紙のとおり

注文番号 [REDACTED] の領収書

このページを印刷してご利用ください。

富工 市議会 令和

注文日: 2020年2月7日

Amazon.co.jp 注文番号 [REDACTED]

ご請求額: ¥ 2,750

2020年2月7日に発送済み

注文商品

1点 2020年施行 地方公務員法改正(マニュアル第2版対応)―会計年度任用職員制度の導入等に向けた実務― 地方公務員法研究会  
販売: Amazon Japan G.K.

価格

¥  
2,750

コンディション: 新品

お届け先住所:

近藤千鶴  
[REDACTED]

配送方法:

お急ぎ便

支払い情報

支払い方法:  
[REDACTED]

商品の小計: ¥ 2,750  
送料・手数料: ¥ 0

請求先住所:

近藤千鶴  
[REDACTED]

注文合計: ¥ 2,750



ご請求額: ¥ 2,750

[REDACTED]: 2020年2月7日: ¥ 2,750

注文の状況を確認するには、注文内容をご覧ください。



## 支 出 伝 票

代表者印		経 理 責任者印	
------	--	-------------	---

項 目	資料購入費
金 額	2,832 円
内 容	図書購入費
目 的	調査研究に必要なため
支 出 先	(株)自治体研究社
支払年月日	令和2年 2月8日
その他特記事項 (参加者・人数) 「住民と自治 2020年2月号」→591円 「市民と議員のための自治体財政 これてわかる基本と勘どころ」→1,650円 「住民と自治 2017年8月号」→591円	

— 領収書等貼付欄 —

出納簿記入済 印



別紙のとおり

# 領収書

No. XXXXXXXXXX

2020年2月8日

富士宮市議会 令和 様

¥2,832-

(株)自治体  
〒162-85  
東京都新宿  
矢来ビル  
TEL: 03-  
FAX: 03-

上記、正に受領いたしました。

## 明細書

商品名	数量	単位	価格	金額(円)
* 住民と自治 2020年2月号	1		591	591
* 市民と議員のための自治体財政 これわかる基本と勘どころ	1		1,650	1,650
* 住民と自治 2017年8月号	1		591	591
領収書を「富士宮市議会 令和」でお願いします。	商品合計			2,832
	キャンペーン割引			0
	内消費税			(210)
	送料			0
	代引手数料			0
	総合計金額			2,832

支 出 伝 票

代表者印	●	経 理 責任者印	●
------	---	-------------	---

項 目	資料購入費
金 額	8,840 円
内 容	全国農業新聞の購読料
目 的	調査研究に必要なため
支 出 先	一般社団法人 静岡県農業会議
支払年月日	令和2年 3月23日
その他特記事項 (参加者・人数等)	
全国農業新聞 平成31年4月分～令和2年3月分まで→8,400円 振込料→440円	

出納簿記入済 印	●
----------	---

領収書等貼付欄

ふじしんキャッシュサービス

お取扱明細票

毎度ご利用いただきありがとうございます。  
お取扱明細票をどうぞお確かめ下さい。裏面もご覧下さい。

ご利用年月日	02-03-23	取扱金庫・店番・機番通番	●
カード発行金庫・店番・科目	●	口座番号	●
万円券(枚)	五千円券(枚)	千円券(枚)	お取引金額
000000000			¥8,400*
お取引種別	お取引後残高	●	
支払い	手数料	¥440	へーじ 硬貨
時刻	11:27	おつり	

ツナ)ツス"オカケソウキ"ヨウカイキ"様

フツ"ノミヤツキ"カイ レイワ様

TEL ●



ご利用ありがとうございました。

富士信用金庫

紙のとおり



令和2年3月20日

## 全国農業新聞購読料請求書

富士宮市議会 令和 深澤 竜介 様

一般社団法人

静岡県農業

会長

〒420-0853

静岡市葵区追手町9-18 静岡中央ビル7F

TEL 054-255-7934 FAX 054-273-4314

下記のとおり御請求申し上げます。




金 8,400円也				
商品名	部数	単価	金額	備考
平成31年4月分	1	700	700	
令和元年5月分	1	700	700	
6月分	1	700	700	
7月分	1	700	700	
8月分	1	700	700	
9月分	1	700	700	
10月分	1	700	700	
11月分	1	700	700	
12月分	1	700	700	
令和2年1月分	1	700	700	
2月分	1	700	700	
3月分	1	700	700	
合計	12	700	8,400	

振込先

口座番号

口座名義

# 支 出 伝 票

代表者印 		経 理 責任者印 	
項 目	資料購入費		
金 額	2,640 円		
内 容	図書購入費		
目 的	調査研究に必要なため		
支 出 先	株式会社 大垣書店		
支払年月日	令和2年 3月24日		
その他特記事項 (参加者・人数等) 「シン・ニホン AI×データ時代における日本の再生と人材育成」1冊 2,400円 消費税 240円			
領収書等貼付欄			出納簿記入済 印 

## 領収証

No. 

富士宮市議会令和様

2020年3月24日

金額	¥	2	6	4	0	-
----	---	---	---	---	---	---

収 入  
印 紙

上記正に領収いたしました 但 シン・ニホン  
AI×データ時代における  
日本の再生と人材育成

消費税			
現・小・クレ			



社 大 垣 書 店

8148 京都市北区小山西花池町1-1

